

## 宇治市公立幼稚園の今後のあり方について

平成 22 年 4 月の「宇治市就学前教育のあり方検討委員会」からの就学前教育のあり方のまとめを受けて作成した方針を基に、平成 29 年 3 月に「宇治市公立幼稚園検討委員会」から提言を頂きました。

これらを踏まえ、市教委におきまして、今後の公立幼稚園のあり方について、この間、様々な角度や視点から検討を行って来た結果、本市の公立幼稚園が将来に渡り持続可能で効果的・効率的な幼稚園体制を構築し、今後ともよりよい就学前教育が提供し続けられるように、今般、宇治市公立幼稚園の今後のあり方について、取りまとめを行いましたのでご報告します。

### 1. 公立幼稚園の再編

本市の公立幼稚園が、今後ともよりよい就学前教育が提供し続けられるよう、現行の 4 園体制を見直し 3 園体制に再編を行います。

#### (1) 再編の考え方

- ① 平成 22 年 4 月「宇治市就学前教育のあり方検討委員会」のまとめを受けて作成した方針（4 園全体の充足率が概ね 50 % 程度まで低下した場合、公立幼稚園の再編実施に向けた検討を行う）に基づき再編を行います。
- ② 平成 29 年 3 月「宇治市公立幼稚園検討委員会」からの提言書の公立幼稚園の適正規模・適正配置の考え方に基づき、総合的に判断し再編を行います。

#### (2) 再編後

神明幼稚園、東宇治幼稚園、木幡幼稚園の 3 園体制とします。

#### (3) 3 園体制に再編する理由

- ① 教育上望ましい集団生活が行えるよう環境を整備することが重要であり、私立幼稚園や保育所、認定こども園などの配置状況、市内の就学前教育の人口動向、地域的なバランス、将来的な幼保連携型認定こども園への展開、施設の状況など。
- ② 平成 25 年度に定員の見直しを行いましたが見直し後の 4 園全体の充足率は平成 26 年度 44.4 %、平成 27 年度 42.6 %、平成 28 年度 39.2 %、平成 29 年度 31.8 % と毎年減少傾向。

③ 大久保幼稚園の平成28年度の4歳児は7名、神明幼稚園の平成29年度の4歳児は8名であり、検討委員会が効果的な就学前教育を行う場合の理想とする適正規模20人～30人、確保が難しい場合でも1学級定員の半数の概ね10人～15人程度を下回ることから、再編することにより教育的効果を発現。

#### (4) 大久保幼稚園を廃園する理由

- ① 平成25年度以降5年間の平均在園児数は、4歳児（5月1日現在）が14.2名、5歳児が17.2名であり、他の3園の平均（4歳児19.7名、5歳児23.7名）に比べて少ない状況。
- ② 1キロ余りの近隣に私立幼稚園が2園、保育所が2園、幼保連携型認定こども園を予定されている保育所が1園存在。

## 2. 当面の方策と将来の方向性

### (1) 当面の方策(早期に取り組む項目)

就学前教育の充実と子どもの成長・発達や子育てを支援する観点から、公立幼稚園におきまして3年保育と預かり保育を試行します。

- ① 3年保育（試行予定）
  - ・実施園：東宇治幼稚園
  - ・3歳児定員：20人
  - ・実施時期：平成31年度
- ② 預かり保育（試行予定）
  - ・実施園：神明幼稚園、木幡幼稚園
  - ・預かり時間：平日の14時～17時（水曜日：12時～17時）
  - ・実施時期：平成30年度

### (2) 将来の方向性(中長期的に取り組む項目)

今後の国や京都府の動向を見極めながら、本市の公立幼稚園が、市全体の就学前教育の充実及び質的向上に向けて重要な役割を担っていくことができるよう中核的役割や認定こども園化等について、引き続き関係部局と連携調整を図りながら検討を行って参ります。

さらに本市の就学前児童の状況やこれらの取り組み状況について、検証等を行いながら、今後も引き続きさらなる適正規模や適正配置について検討を行って参ります。

### 3. 平成30年度の園児募集

- 平成29年10月 4日 ・募集要項配付  
(市ホームページ等でお知らせ)  
平成29年10月26日 ・申込受付  
27日 ・同上

### 4. 今後のスケジュール（予定）

- 平成29年12月 ・宇治市立学校設置に関する条例の一部を改正する条例（案）を提案
- 平成30年度 ・神明幼稚園、木幡幼稚園で預かり保育を試行  
・平成31年度大久保幼稚園4歳児の募集停止  
・平成31年度東宇治幼稚園3歳児の募集開始
- 平成31年度 ・大久保幼稚園5歳児のみ通園  
・東宇治幼稚園で3年保育を試行  
・大久保幼稚園を廃園
- 平成32年度 ・3園体制の開始